

8月28日及び29日、「女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム(WAW! 2015)」が東京で開催された。41の国と地域、8国際機関から75名の女性分野で活躍するリーダー等が参加(日本人参加者は70名、全体で145名)。WAW!のために訪日した外国人は315名に上る。また2日間でのべ約2千人の聴衆が参加。

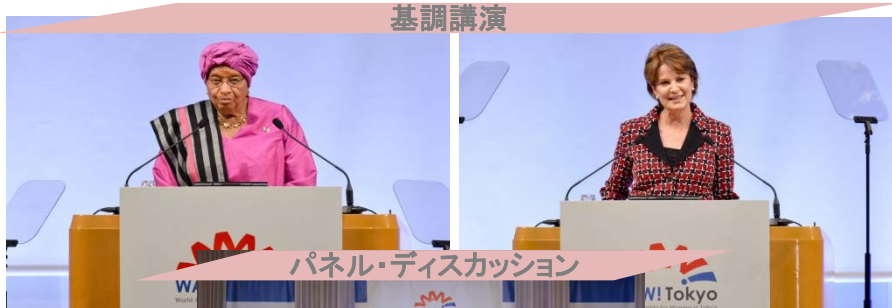
-公開フォーラム- (8月28日)

オープニング



【安倍晋三内閣総理大臣によるスピーチが冒頭で実施された】
国内については、女性活躍推進のための新たな法案の成立等を紹介した。また、女兒と教育分野に今後3年で420億円以上の支援を実施することや、人権侵害のない社会の実現のため、UN Women等国際機関との協力につき言及した。

基調講演



【基調講演では力強いメッセージが発信された】
アフリカ初の民選による女性大統領であるサーリーフ・リベリア大統領、経済界で「ガラスの天井」を突き破り生え抜きCEOとなったマリリン・ヒューソン・ロッキードマーチンCEO

パネル・ディスカッション



【パネルディスカッションでは活発な議論が行われた】
「女兒の教育」「女性と経済」の2種類のパネルディスカッションを実施

29日のハイレベル・ラウンドテーブルにおいては、「女性と経済」及び「グローバルな課題」の2大テーマの下、活発な議論が行われ参加者より具体的な提案もなされた。また、今年の新たな取り組みとして、6つのスペシャル・セッションが実施された。

-ハイレベル・ラウンドテーブル／スペシャル・セッション- (8月29日)



【提言につながる議論が行われた。総理も巡回し、議論に参加。】

E: 女性と経済			G: グローバルな課題		
E-1 ワークライフ・マネジメント	E-2 男性と共に変革する	E-3 困難を抱える女性たち	G-1 女兒と教育	G-2 平和構築と女性	G-3 マルチステークホルダー連携による国際協力
スペシャル・セッション					
S-1 トイレを通じた女性のエンパワメントの実現	S-2 自然科学分野と女性	S-3 ダイバーシティ&イノベーション実践編	S-4 ユース・テーブル	S-5 アジアにおける女性起業家への支援	S-6 女性と防災

-バイ会談／グループ表敬等- (8月28-29日)

- リベリア大統領との首脳会談
- 北米、欧州、アジア、大洋州・中南米、中東・アフリカとのグループ表敬
- 国際機関ハイレベルとの昼食会
- 経済関係者との夕食会



28・29日はWAW!の一環として、本年のテーマである「WAW! for All」を体現するような様々なイベントが実施された。

-WAW! for All-

WAW!に参加する聴衆も、一般の人も

【YouTubeやフォトブースでメッセージを収集、発信。】



世代を超えて



【ユース・テーブルでは若者が議論。聴衆には学生の姿も見られた。】

日本文化を紹介

【昼食会では、サイドイベントとしてお茶席を設けた。】

女性も、男性も

【男性参加者は約30%。男性も共に考え、議論した。】

